

二本松市教育委員会会議録

平成31年1月9日午後4時00分二本松市教育委員会臨時会議を二本松市役所教育委員会室に招集した。

○会議に出席した教育長及び委員は次のとおりである。

教 育 長	丹 野 学
教育長職務代理者	佐 藤 英 之
教 育 委 員	奥 平 紀 文
教 育 委 員	柘 智 美
教 育 委 員	関 奈 央 子

○会議に説明のため出席した職員は次のとおりである。

教 育 部 長	市 川 博 夫
教育総務課長	石 井 栄 作

○教育長（丹野） ただいまから平成31年二本松市教育委員会1月臨時会を開会いたします。

（宣言 午後3時57分）

○教育長（丹野） これより会議に入ります。

教育長、委員の出席状況を報告します。

現在の出席者は、5名であります。

よって、会議の定足数に達しておりますので、本会議は成立いたしました。

次に、「2 会議日程の決定」ですが、会議が終了するまでといたします。

続きまして「3 会議録署名人の決定」ですが、奥平紀文委員、関奈央子委員の2名を指名いたします。

続いて「4 提出議案」に入ります。「議案第1号 平成30年度教育委員会関係補正予算について」を議題といたします。

事務局の説明を求めます。

（事務局説明）

○教育長（丹野） 説明が終わりました。この件について、質疑、ご意見等はございますか。

○教育長職務代理者（佐藤） 57教室で、これで全部入るとい形になるのでしょうか。

○教育総務課長（石井） 実は全教室とはなっておりませんで、稼働率の低い教室、さらには冬期間のみの使用の教室等もございますので、全室という状況にはなってございませんけれども、これまで整備を進めさせていただいた部分につきましては、普通教室、校長室、職員室をはじめとして、保健室、さらには

図書室、理科室、音楽室を整備してまいりました。これに今回付け加えまして、家庭科室と小学校のみになりますが図工室を整備をしたいということで、主要な科目で使用する教室の整備は一応ひととおりはこれで終了という形になるところでございます。以上です。

○**教育長（丹野）** よろしいでしょうか。これ私も学校を離れて6年経つので何とも言えないけど、家庭科室とか小学校の図工室にもエアコンが入るということは、全国的にも一律とは言えないんですね。もちろん市の財源とも関係しますよね。

○**教育総務課長（石井）** 福島県に関しましては、震災の関係もございましたので、普通教室についてはいち早く導入をしてきたという経過がございます。県内におきましても、今回の交付金で初めて普通教室に手を付けるというような市町村もございますので、かなり早めの取り組み状況ということにはなっておるかと思えます。先ほど全教室というお話もあったところがございますけれども、子どもさんの数も減っているというような状況もございまして、適正規模での学校の教室数という部分からして、付けない部分があつてやむを得ないと、財政負担やら維持管理経費を踏まえて検討させていただいて先ほどの教科について整備をするという考え方で整理をさせていただいたものでございます。全国的には福島県は進んでおるほうではございますが、福島県の中でも中通りについては早い対応になっているというような状況でございます。

○**教育長（丹野）** 3月議会で質問を受けて、夏季期間の授業日の猛暑日は何日あったかという質問を受けたんですね。私の記憶が間違いなければ、35度以上は5日間だったと、8月が1回で7月が4回だったかなと思うんですが、しかしながら猛暑日は35度以上であつて、30度以上になるとかなりの日数、つまり震災直後と違って今非常に暑くなつてますよね。教室ばかりで授業するわけじゃなくて、佐藤委員がおっしゃつたとおり、小学生も中学生も特別教室に行ったときに、そこだけがとんでもなく暑くて、教室はとんでもなく涼しいつていう状況を考えると、やはりこういうふうなことをきっちりやっていくつていうことは、子どもたちの学びやすい環境づくりという意味では大事なんじゃないかなというふうには思うんですが。

○**教育委員（関）** 今回この予算が通つたとして、今年の夏までには間に合いそうかどうかというのは。

○**教育総務課長（石井）** 先ほど触れさせていただきましたが、全国的な交付金ということで、取り合いという形になろうかと思えます。メーカーのほうも、これまでの例年の例によりますと、一般家庭用を夏前にラインに入れて、夏場が終わると業務用に入るとするのがメーカーさんの通例のようでございます。今回の交付金を受けて、各メーカーさんでもそれぞれ対応できるようにという

ことで、頑張っていたいただいているというふうなお話は聞いておりますが、いかにせん全国的規模で実施されるものですから、間に合わないということで、私どものほうも今年の夏には申し訳ありませんが間に合いそうにないというふうな状況であります。

○教育長（丹野） 計画していかなければ実施はできないですからね。その辺ご理解いただければと思います。

○教育委員（奥平） 細かいことなんですけど、例えば小学校のほうですと、改修工事費を32教室で割った場合と、中学校の予算に対する部屋割りをした場合に、やっぱり教室多いほうが一括して受注するだけ安くあがるのかなって想像したんですけど、そんな感じの理解でよろしいでしょうか。

○教育総務課長（石井） 実は、以前小学校で入れたときもそうだったんですけども、通常の価格の7割程度では、前回の例で申し上げますと入ってきてはありました。ただ、そのへんが限界というような考え方でおるところでございまして、これが倍の教室、さらには3倍の教室になったとしても、なかなか値段的には下がらない状況までの価格にはなってるかなというふうには思っておるところではございます。

○教育委員（柘） 二本松は早くから震災後にエアコンが普通教室は入っていて、進んでいたのでも、ますます快適になるのは子どもたちにとってはすごくいいことだなとは思っています。できるだけ早くしていただけたらいいかなと思います。

○教育長（丹野） 今の柘委員の言葉に尽きるのかなと思うんですが、今のような考え方で教育委員会としてはこの案件については皆さんで了承するというようなことでよろしいでしょうか。それでは採決に入ります。

ただいま議題となっております、「議案第1号 平成30年度教育委員会関係補正予算について」は、これを原案のとおり決することにご異議ございませんか。

（異議なし）

○教育長（丹野） ご異議なしと認めます。

よって、「議案第1号 平成30年度教育委員会関係補正予算について」は、原案のとおり可決されました。

○教育長（丹野） 以上で、提出議案については終わりました。

次に、「5 協議事項」に入ります。

「1 次期教育委員会の開催日程について」を議題といたします。事務局の説明を求めます。

（事務局説明）

○教育長（丹野） よろしくお願ひします。続いて、「2 今後の日程について」を議題といたします。事務局の説明を求めます。

(事務局説明)

○教育長(丹野) 説明が終わりました。ただいまの説明のとおりでありますので、それぞれの出席について、よろしく願いいたします。

○教育長(丹野) 次に、「3 その他」を議題といたします。

事務局から、その他ありますか。

(なし)

○教育長(丹野) 委員の皆様からは、何かございますか。

(なし)

○教育長(丹野) ないようですので協議事項を終わります。

以上で、臨時会の日程は、全部終了いたしました。

これをもちまして、平成31年二本松市教育委員会1月臨時会を閉会いたします。ありがとうございました。

(宣言 午後4時20分)